

HSK

なんれん

おとふけ

No. 54

昭和48年1月13日第三種郵便物認可

HSK通巻第363号

2002年6月10日

毎月10日発行(1部100円)

(会費に含まれています)

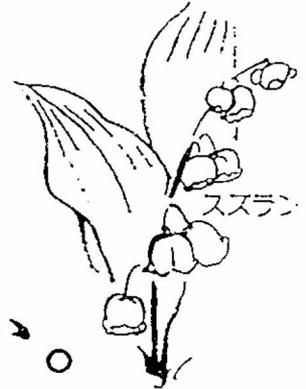
編集 財団法人北海道聴覚障害者連音更支部

発行 北海道身体障害者団体

・定期刊行物協会(HSK)

お花見に

いらっしやいませんか。



日時：6月23日(日) 11時～14時

場所：かんぼの宿 十勝川

費用：1人 1,000円 (小学生以上)

お弁当、飲み物付。ゲーム、カラオケあります。

送迎バス出ます。○○○
 音更町役場 10:20
 木野支所 10:30
 宝来福祉社会館 10:40
 ボランティアさん
 います。



申込：同封のハガキか TEL・FAX

締切：6月17日



患者・家族の楽しい交流を

支部長 大久保 龍雄

連日の好天で過ごし易い日々が続いて居ましたが、反面「雨がほしい」と願う方も多買ったのではないのでしょうか。ここ数日、雨に恵まれ畑の作物も生氣を取り戻したようで自然界のバランスの大切さを改めて思い知らされたように思います。

会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。日頃音更支部の運営に対し、特段のご支援ご協力を賜り心から感謝を申し上げます。お陰様にて予定した行事等は滞りなく実施することができました。

さて、私達を取り巻く情勢に目を転じますと、昨年はハンセン病訴訟に勝訴するという画期的なできごとがありました。全道集会における感動的な記念講演の様子が広報誌で伝えられましたことは記憶に新しいところであります。さらに本年はヤコブ病の患者さんに対し国側が責任を認め全員に補償をというこれまた嬉しい報道に接することができました

反面、年々厳しさを増す難病対策、小児慢性対策の後退、医療制度改革による医療費の負担増、郵便事業見直しによる低料第三種の見直しの問題等、私達を取り巻くさまざまな問題が山積しています。

本年度の「患者と家族の全道集会」は釧路市で開催されますが、これらの問題について更に理解を深めるためにも多くの会員の方々が参加されることを期待します。例年のように各部会ごとに分科会も開催されますので、ここでの交流は大きな収穫が得られるものと思います。

音更支部の活動推進については、多くの会員の方々に参加していただくことを願って、交流会の内容を充実させ、行事の回数を若干増やすなどして“みんなで楽しむ機会”を多くしていきます。交流会やレクリエーションは患者会活動の重要な要素の一つだと思っています。病気で苦しみ、悩んでいる仲間たちとの語らいの場やうちとけた交流の場を設け、困難に立ち向かう勇気と力を培っていきましょうではありませんか。

また、全道集会や研修会等の参加に対する経費の助成を、できるだけ多くし、個人負担の軽減につとめたいと考えています。不明の点は気軽に事務局にお問い合わせのうえ多数の方が参加されることを願っています。

私達の活動は、会員相互の交流をはかる中で病気を乗り越える勇気を培うこと、さらには病気の原因究明と治療法の早期確立を求め、患者と家族が希望を持って明るい生活を送ることができるようにと願って行っています。

支部活動は“みんな仲間”という気持ちを持って推進しています。一度お顔を見せて下さい。私たち一人ひとりが、積極的に声を出し、行動していくことにより、困難な問題も解決に向かうものと思います。今後とも相変わらぬ、ご支援、ご協力を心からお願いいたします。

2 0 0 1 年 度 活 動 報 告

- 4 月 支部会計監査・三役会議
恩田武美旭川支部長逝去にて弔電打つ
音更支部総会（木野コミセン）
役員会
- 5 月 全道評議員会（札幌）
全道支部協議会（札幌）
会報発行
役員会
- 6 月 道東地区支部協議会（釧路）1名
患者・家族の交流会（誠寿司）5名
町社会福祉大会実行委員会（福祉センター）1名
- 7 月 学校祭にて物品販売（音更高校）4名
役員会
- 8 月 全道集会（札幌）5名
町社会福祉大会実行委員会（福祉センター）1名
佐々木恵美子道議と語る交流会（文化センター野外）1名
- 9 月 会報発行
町社会福祉大会（福祉センター）5名
- 10 月 J P C 署名行動（町産業まつり会場にて）3名
クリスマスパーティ打ち合わせ会（共栄コミセン）
クリスマス実行委員会（共栄コミセン）
- 11 月 会報発行
標茶・弟子屈支部設立20周年記念の集いへ祝電打つ
クリスマス実行委員会（共栄コミセン）
元役員藤田一義さん逝去にて弔電打つ
- 12 月 クリスマスパーティ（どんぐりの家作業所との共催）ふれあい交流館70名
役員会

2 0 0 2 年

- 1 月 道東地区支部役員研修会（阿寒町）3名
佐々木恵美子道議の新年交流会（共栄コミセン）1名
- 2 月 保健・福祉に関する懇談会、相談会（共栄コミセン）8名
- 3 月 本部会計監査・実務担当者会議（札幌）1名
役員会

3 月 3 1 日 現 在 会 員 数 1 1 6 名

会報発行3回、案内ハガキ2回（全道集会・総会）

相談件数 電話 4件、訪問 1件（友の会・病気のこと等）

J P C 署名 1 0 0 筆、 募 金 額 1 1 6 1 2 円

どんぐりの家共同作業所への協力（イベントバザー等）

財団法人 北海道難病連

2001年度

支部決算報告書

自：2001年 4月 1日

至：2002年 3月31日

支部名 音更支部

収入の部

科	目	2001年度予算	2001年度決算	備	考
支部運営助成金		110,000	99,000	道難病連助成金	
市町村補助金		300,000	300,000	音更町より	
その他の助成金					
参加費収入		30,000			
寄付金収入					
協力会還元金収入		15,000	33,649	道難病連協力会	
募金箱還元金収入			4,886	道難病連募金箱	
署名募金還元金収入				JPC国会請願署名募金	
販売事業収入		1,000	1,000 48,773	スナック・オリーブ・茶葉	
その他の事業収入					
受取利息収入			112		
雑収入		829			
難病連事業参加助成金収入			57,680	全道集会・監査	
返付金戻り			24,026		
バス利用料		4,000	700		
バス利用料			88,410		
積立金取崩収入		100,000			
前期繰越金		139,171	139,171		
収入合計		700,000	770,771 796,407		

支出の部

科	目	2001年度予算	2001年度決算	備	考
会議費		30,000	69,900		
支部役員会		30,000	25,000	交通費補助	
本部会議費			40,900	交通費・宿泊費補助	
その他の会議費			4,000	支部集会	

科 目	2001年度予算	2001年度決算	備 考
事業費	551,000	384,742	
地区集会費			
全道集会	150,000	56,790	
医療講演会			
検診相談会	10,000	3,836	保健福祉相談会
機関紙・誌費	50,000	18,559	4回発行
研修会	50,000	46,560	役員研修会
レク・交流会費	120,000	121,585	患者家族交流会、リフレッシュ
地域部会援助費			
相談員補助			
活動費	100,000	44,217	旅行17回、交通費補助等
負担金・分担金	11,000	11,000	
H S K 負担金	2,000	2,000	
エアコン費	58,000	34,003	光熱費、修理等
任入高		46,202	7.07-1.00 豪華生け花等
維持運営費	85,000	256,542 256,542	
事務局費	30,000	6,000	支印費印
事務消耗品費	10,000	3,221	PC-用紙、トナー、文具他
通信費	30,000	52,828	電話、FAX、切手
交通費			
資料費	5,000	500	資料費、記念誌
雑費	10,000		
PC-機		44,000	
積立金支出		150,000	事業安定化積立
予備費	34,000		
次期繰越金		85,216	
支出合計	700,000	711,198 796,407	

財団法人 北海道難病連 支部会計監査報告書

財団法人 北海道難病連 代表理事 様

記

1. 支部名 音更

2. 2001年度 支部決算報告書

上記の件について、厳正なる監査の結果、適正であることを報告いたします。

2002年4月2日

支部会計監査

氏名 山田 秀則 

氏名 飛鷹 清広 

2 0 0 2 年 度 活 動 方 針

4 月 支部総会

5 月 全道評議員会
全道支部協議会

6 月 お花見

8 月 全道集会（3日、4日釧路）

9 月 音更町福祉まつり（JPC署名）

10月 患者・家族の交流会

12月 クリスマスパーティ

2003年

1月 道東地区支部役員研修会（25日、26日根室）

2月 保健・福祉に関する懇談会・相談会

3月 本部会計監査・実務担当者会議

会報 年3回発行

財政活動 締め飾り・カロリーかんぱんの販売

財団法人 北海道難病連

2002年度

支部会計予算書

自：2002年 4月 1日

至：2003年 3月31日

支部名 音更支部

収入の部

科 目	2001年度決算	2002年度予算	備 考
支部運営助成金	99,000	99,000	道難病連助成金
市町村補助金	300,000	300,000	音更町より
その他の助成金			
参加費収入		30,000	死見：21222人にて
寄付金収入			
協力会還元金収入	33,649	20,000	道難病連協力会
募金箱還元金収入	4,886	3,000	道難病連募金箱
署名募金還元金収入			JPC国会請願署名募金
販売事業収入	48,773 5,121	7,000	人食所、カワイイ
その他の事業収入			
受取利息収入	112	100	
雑収入		684	
難病連事業参加助成金収入	57,680	55,000	
バス利用料収入	24,026	5,000	
バス利用料	700		
21222人にて	88,410		
積立金取崩収入		1,000,000	
前期繰越金	139,171	85,216	
収入合計	796,407 830,776	700,000	

支出の部

科 目	2001年度決算	2002年度予算	備 考
会議費	69,900	90,000	
支部役員会	25,000	30,000	
本部会議費	40,900	50,000	
その他の会議費	4,000	10,000	

科 目	2001年度決算	2002年度予算	備 考
事業費	384.742	523.000	
地区集会費			
全道集会	56.780	150.000	創設 1泊2日
医療講演会			
検診相談会	3.836	10.000	
機関紙・誌費	18.559	50.000	年3回
研修会	46.560	70.000	徐霊 根室
レク・交流会費	121.585	150.000	死見・交流会・リスミス
地域部会援助費			
相談員補助			
活動費	44.217	50.000	ホラン旅行保険
負担金・分担金	11.000	11.000	国会請願
H S K 負担金	2.000	2.000	
とんぼの家	34.003		
仕入高	46.202	30.000	7011-カンパ
維持運営費	256.549 256.549	87.000	
事務局費	6.000	10.000	
事務消耗品費	3.221	15.000	トイ-他
通信費	52.828	60.000	電話、1、カキ、封筒、切手
交通費			
資料費	500	2.000	
雑費			
コピー機	44.000		
積立金支出	150.000		
予備費			
次期繰越金	85216		
支出合計	796407 796407	700.000	

2002年度難病連音更支部役員

支部長 大久保 龍雄（バーチャ病部会）

副支部長 山田 秀則（心臓病の子供を守る会）
（会計監査）

事務局長 穀内 さかえ（ベーチエット病部会）

会計 中村 泰是（橋本病部会）

会計監査 飛鷹 清広（腎友会）

運営委員 児玉 香枝子（小鳩会）

” 宮内 浩子（橋本病部会）

” 清水 優子（リウマチ部会）

” 戸崎 陽子（脊髄小脳変性症部会）

” 穀内 律雄（ベーチエット病部会）

（財）北海道難病連評議員 穀内 律雄

難病連音更支部事務局
音更町

第 2 3 回 全 道 支 部 協 議 会

5月12日、札幌市において全道支部協議会が開催されました。協議会は、各支部の代表者が出席しいろいろ話し合いをするものですが、各部会の代表の方の参加もありました以下、主な協議内容等を簡単に述べます。

遠紋地区で初めての遠軽支部が結成され、24支部となります。
遠軽支部結成大会は6月29日に行われます。

部会では日本網膜色素変性症北海道支部が加盟し29部会(13600人)となりました。

8月3日、4日の両日釧路市で第29回全道集会在開催されます。分科会や全体集会は4日(日)に行われます。4日は日曜日ですが、「和商市場」も特別にオープンするそうです。(なお、分科会の一部は3日に行われるものもありますので、詳細は大会要項一後日配布一で確認して下さい)

道東地区支部役員研修会は平成15年1月25日、26日の両日根室市で開催されます

難病連は来年30周年を迎えるので記念事業を行います。なお、現在増改築中の難病センターは平成15年の3月か4月頃になります。

本年度の難病連の会議等の予定、各支部の地域医療講演会開催予定などについて日程調整を行いました。

その他支部と部会との連携をどう進めるかなどが話し合われました。

全道集会に関して、音更支部の取り組み

JRを利用希望の方・介助希望の方は、直接音更支部へ申し込んで下さい。

支部より補助金が出ます。(参加人数により決定するので、後日参加者の方にお知らせします。)



福祉まつり in おとふけ

- ・ 2002年7月14日(日)
- ・ 音更町総合福祉センターにて
- ・ 音更支部では財政活動としてカロリーカンパンの販売をします。
- ・ 当日ご協力いただける方は連絡をください(昼食用意しています)。
- ・ 連絡先: TEL・FAX

HSK・なんれん おとふけ

編集人 (財)北海道難病連 音更支部 穀内 さかえ
音更町

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可

2002年6月10日発行 通巻第363号

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川 久美子
札幌市西区八軒8条東5丁目4-18